

**ACTION**

**アクションポーズ**

※写真はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。



※写真はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

**DETAIL**

**各部ディテール**



※写真はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

# AMS-119 GEARA DOGA

## NEO ZEON MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : AMS-119  
 TOTAL HEIGHT : 20.0m  
 WEIGHT : 23.0t  
 TOTAL WEIGHT : 50.8t  
 GENERATOR OUTPUT : 2160kw  
 MATERIAL : TITANIUM ALLOY  
 AND CERAMICS COMPOSITE  
 ARMAMENTS :  
 BEAM MACHINEGUN  
 BEAM SWORD AX  
 STURM FAUST  
 GRENADE LAUNCHER



**AMS-119 ギラ・ドーガ**

ギラ・ドーガは、劇場用作品「機動戦士ガンダム 逆襲のシャア」に登場した量産型MSである。U.C.0092年12月28日、かねてより地球連邦軍に対し攻撃を示唆していたシャア・アズナブル総帥は、その手始めとして、新生ネオ・ジオン艦隊を出撃させ、「スウィート・ウォーター」を占拠する。このコロニーは、一年戦争以来の戦乱で生じた難民を収容する施設として改造されたコロニーで、元々ジオン支持の住民が多く、ほぼ無抵抗でシャアの艦隊を受け入れた。連邦軍は、遊撃部隊として外郭団体のロンド・ベルを増強することで対抗措置としたが、連邦軍本隊が動く事はついになかった。翌年のU.C.0093年2月27日、あるインタビュー番組内で、シャア自身が地球連邦政府に対して事実上の宣戦を布告。3月3日にスウィート・ウォーターを発進したシャアの艦隊は、資源衛星の5th(フィフス)・ルナを制圧し、翌4日には連邦軍本部所在地であるチベットのラサへと到着させる。結局、戦術レベルでは健闘したロンド・ベル隊だったが、連邦政府の高官を手玉にするシャアの戦略に最後まで翻弄され続けることとなる。この「シャアの反乱」のさなか、AMS-119 ギラ・ドーガは、もっぱら空間戦闘における面制圧や攪乱、陽動、迎撃などに投入され、新生ネオ・ジオンの主力MSとして活躍する。わずか100機程度の量産でありながら、的確な運用によって最大限の効果を上げたことは事実であり、U.C.0090年代を代表する量産型MSである事は論を待たない。とはいえ、ザクのような適応拡散は望むべくもなく、その後の戦乱でも前線に投入される事はほとんどなかった。わずかにU.C.120年代の公国軍残党による使用例が散見される程度であった。

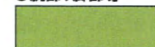


●写真はイメージです。

**COLOR GUIDE**

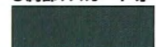
※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご確認ください。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。 ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●腕部、脚部等：



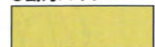
グリーン (60%)  
 +イエロー (30%)  
 +ホワイト (10%)  
 +ブラック (少量)

●胸部、スカート等：



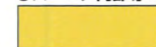
ダークグリーン (80%)  
 +ブラック (20%)

●動力パイプ：



サンディイエロー (90%)  
 +イエロー (10%)

●バーニア内部等：



イエロー (70%)  
 +オレンジイエロー (30%)

●武器等：



ニュートラルブルー (90%)  
 +ブラック (10%)

●ジュズルム・ファウスト弾頭部等：



モンザレッド (100%)

1/144 SCALE

**HG**  
 UNIVERSALCENTURY

BANDAI 2008 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は塗装してあります。

0156654



# 警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

# 注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

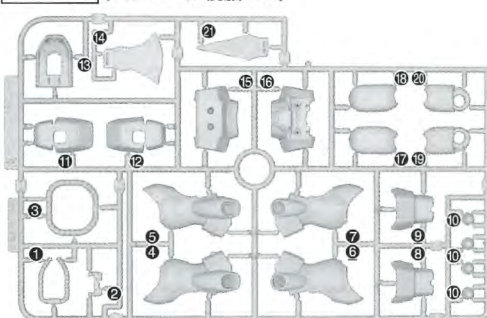
塗装をするところ	シールの番号	デカールの番号	反対側に取り付けるパーツ	両側と同じパーツを取り付ける	向きに注意して取り付ける	ビスの締めすぎに注意
切り取る場所	部品を数値の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます	数値に合わせて回転させます	どちらかを選んで取り付ける	反対側も同じように動かします

# 《組み立てる時の注意》

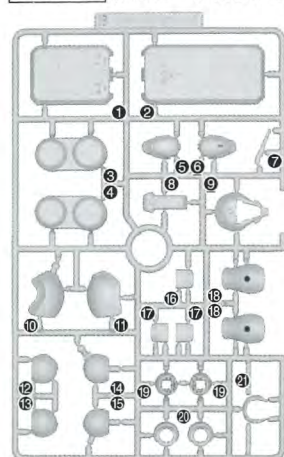
●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。  
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

# パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

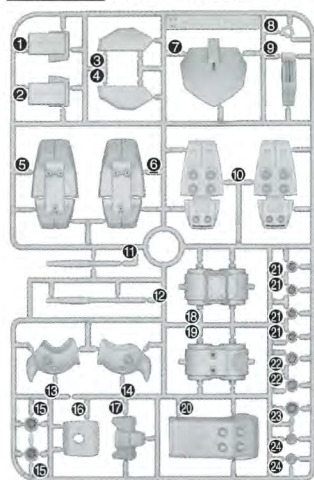
## Aパーツ (スチロール樹脂:PS)



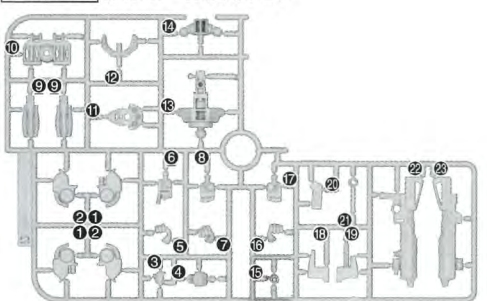
## Bパーツ (スチロール樹脂:PS)



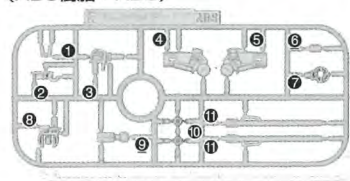
## Cパーツ (スチロール樹脂:PS)



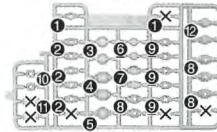
## Dパーツ (スチロール樹脂:PS)



## Eパーツ (x2) (ABS樹脂: ABS)



## <PC-132AB> (ポリエチレン: PE)



●シール……………1

### 1

### 2

### 3

### 4

### 6

一般機

### 7

指揮官機

### 8

### 9

**10** **×2**  
2個作る

〈横から見た図〉

**E7** (向きに注意)

**E6** **PC10**

**B20** (向きに注意)

〈横から見た図〉

**B10** **B19**

**11** **×2**  
2個作る

**E6** **PC10**

〈横から見た図〉

**B10**

**12**

**B10** **C15** (向きに注意)

〈横から見た図〉

**13**

**PC9** **B11**

**12**

※短い方

**B16** **B18** **PC7**

**14**

**13** (先に組む)

**C20** **C16** (向きに注意)

**11**

**10**

**PC12** (広い)

**15**

**C18** (向きに注意)

**C15** **C16**

〈横から見た図〉

**C14** **PC12**

**16**

**B12** **B14** **PC7**

**15** **C24**

**11** (先に組む)

**10**

**D16** **B17** **D17**

**17**

**6** で作った 頭部

**14** で作った 右腕

**5** で作った ボディ

**16** で作った 左腕

**7** で作った ライフル

**B16** **D6**

**D6** **D5**

**7**

**モノアイの可動**

〈下から見た図〉

**18** **×2**  
2個作る

※奥までしっかりと、はめ込みます。

**E8** **PC2**

**D2** **D1**

**19**

**PC2** **A7**

**PC8** **E9**

**A5** **D9**

**20**

**PC3** **A10**

**A17** **PC9**

**21**

**PC4** **A12** **C5**

**C10** ※きれいに切り取ります。

**22**

**20** **18** **19**

**A9** **A4**

**21**

**23**

**A6** **PC2**

**PC8** **E9**

**D9** **A4**

**24**

**A20** **PC3** **PC9** **A18**

**A11** **A10** **C6**

**C10** ※きれいに切り取ります。

**A8** **23**

**25**

**PC9** **D18** **PC2** **C7**

(切り取る)

**C3** **C9** **C4**

**26**

**A3** **C1** **C2** (後に組む)

**25**

**B8**

**27**

**26** 〈横から見た図〉

**C8** (向きに注意)

# AMS-119 GEARA DOGA

AMS-119 ギラ・ドーガは、シャアが総帥として再興した新生ネオ・ジオンの主力量産型MS（モビルスーツ）である。U.C.0080年代後半のグリプス戦役後期に原型となる機体が開発されていたと言われており、第一次ネオ・ジオン戦争（ハマーン戦争）終結時にアクシズ残党が持ち出した原型機をベースに、コックピットや機体管制などの操縦、制御系にリニューアルを施し現在の仕様となった。性能的には同時期の連邦系量産機であるRGM-89 ジェガンと同程度のスペックを持つ。本機的设计思想は、公国系MSの基礎であるMS-06 ザクIIを踏襲したもので、MS本来の“人間の機能を拡大した機動歩兵”というコンセプトに立ち返る事を目的としていた。つまり、グリプス戦役からハマーン戦争に至る時期の万能化、多機能化に伴う恐ろしい進化に対して見直しが行われた機体なのである。無論、この間の技術進歩による各種パーツのスペック向上は目覚ましく、汎用MSとしては一年戦争当時は比較にならない程の高性能機となっている。基本的な仕様は空間戦闘用で、バックパックは長距離離脱用のものをデフォルトで装備している。各種のオプションを別途装備する事であらゆる用途に投入することも可能。新生ネオ・ジオンMS部隊の中核をなす機体で、100機あまりが生産され、82機が実戦配備されていた。そのうち指揮官機は10機とされており、変更点は通信能力の強化に伴う頭部ブレードアンテナの増設程度だとされている。一部機能の強化やパーソナルカラーによる塗装も認められていた。ただし、基礎設計が古い事もあって、U.C.0093年の第二次ネオ・ジオン戦争（シャアの反乱）の時期には既に旧式化しており、当時の標準的なMS部隊編成のスペックから考えれば、すでに機種転換寸前の機体であった。その一方で、新生ネオ・ジオンが短期決戦を目論んでおり、フラッグシップ機としてのMSN-04 サザビーや、強襲用MA（モビルアーマー）のNZ-333 α-アジールなどを建造する必要があり、新たに量産機を開発する余裕がなかったため、最も調達効率が良い機体として（ほぼ無償とする説もある）提供されたと言われていたが、詳細は不明である。ちなみに、新生ネオ・ジオンのMS供給を請け負っていたAE（アナハイム・エレクトロニクス社）のグラナダ工場が、独自に後継機の開発を進めていたとする説もある。

**ビーム・ソード・アックス**  
近接戦闘用の新鋭ビーム兵装。ビーム・エミッターを二基内蔵しており、ソード形状のビーム刃のほか、貫通力の強いピック状、切断力の強いアックス状にビームを形成するなど、状況によって使い分けができる。腰部ラッチに装備する。

**シールド**  
シュツルム・ファウストおよびグレネードランチャーを装備するギラ・ドーガの標準兵装。機体のポジションによって角度を調整することができ、グレネードの射出や防御の際にフレキシブルな対応が可能である。

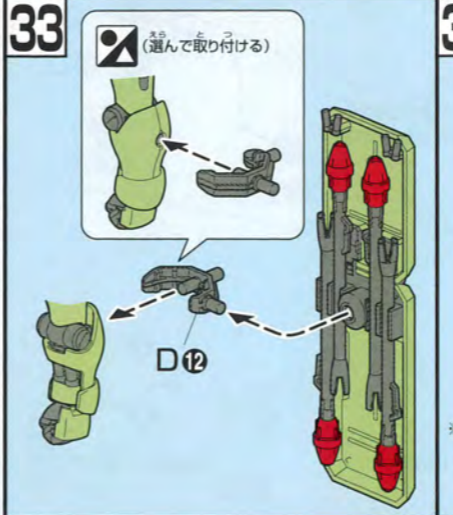
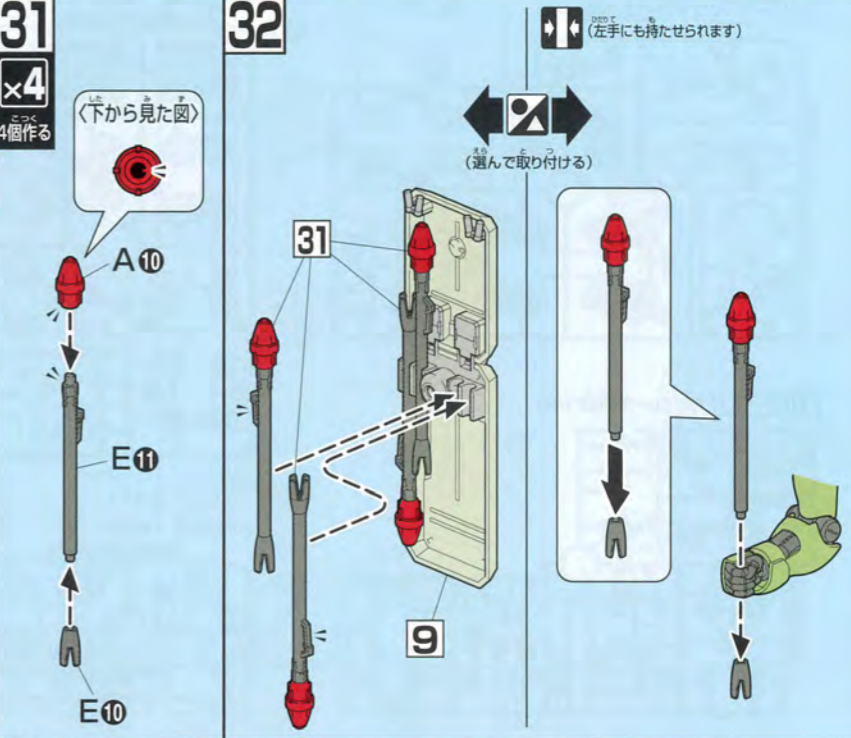
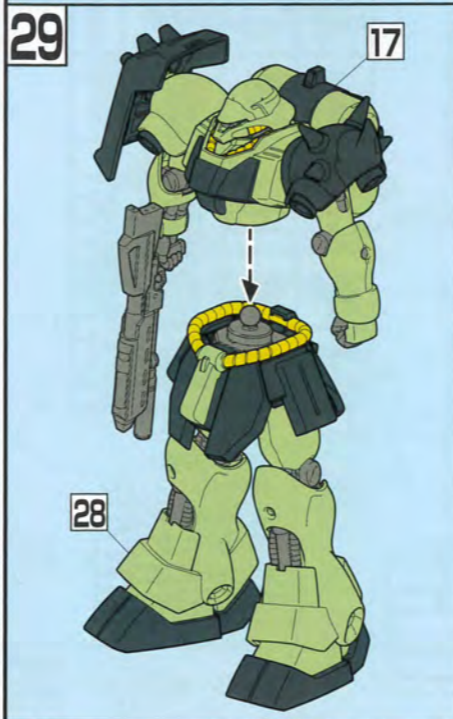
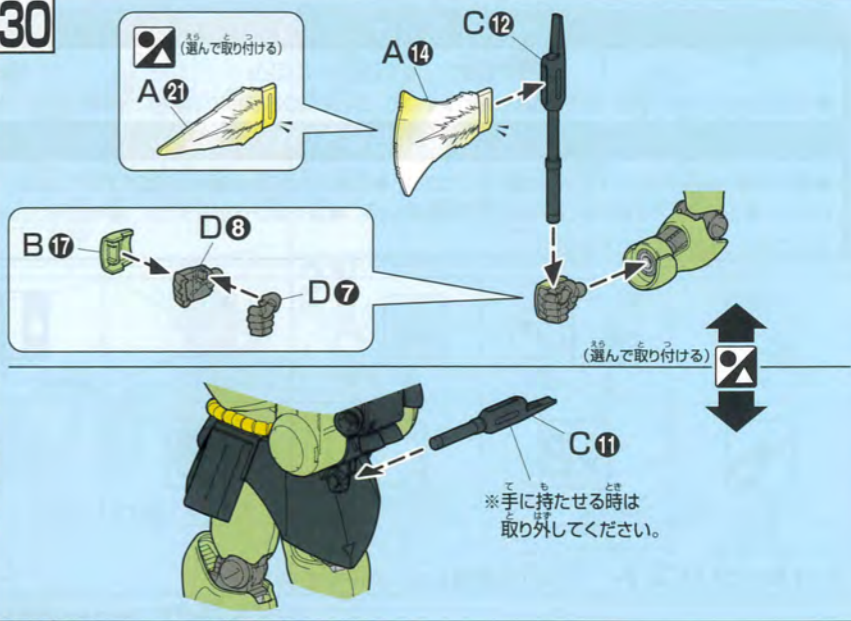
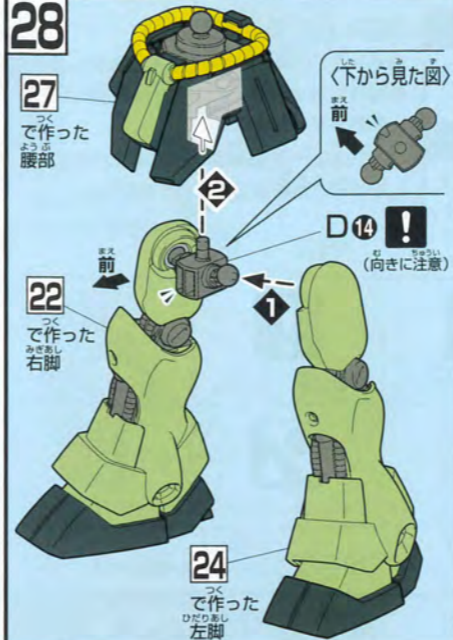
**シュツルム・ファウスト**  
一年戦争の頃から運用されていた使い捨ての簡易型ロケットランチャー。シールド裏面に装備している。携帯用の武装としてコストパフォーマンスが高いため、U.C.0090年代にはいってから武装ゲリラなども多用している。

**グレネードランチャー**  
シールドの裏面に連続で2基装備されている複合型のマルチランチャー。榴弾射出のみならず、スモークディスチャージャーとして使用することもできる。

**ビーム・マシンガン**  
銃口がふたつあり、ベレット状のビームをマシンガンのように連射するほか、通常のビーム・ライフルとしても使用できる。グレネードランチャーを銃床下に取り付ける事もでき、ストック部分は伸縮する。

**SPEC**  
型式番号：AMS-119 全高：20.0m 本体重量：23.0t 全備重量：50.8t  
ジェネレーター出力：2160kw 装甲材質：チタン合金セラミック複合材  
武装：ビーム・マシンガン ビーム・ソード・アックス  
シュツルム・ファウスト グレネードランチャー

この商品には、ギラ・ドーガが1セット入っています。



**地球圏の戦争の源である地球に居続ける人々を粛清する!!**

No.083 「ヤクト・ドーガ (キュネイ・ガス専用機)」  
No.084 「ヤクト・ドーガ (クエス・エア専用機)」  
No.088 「サザビー」  
No.091 「ギラ・ドーガ」

機動戦士ガンダム  
**GUNDAM**  
逆襲のシャア 新生ネオ・ジオンが誇るモビルスーツをチェックせよ!!

この商品には、ギラ・ドーガが1セット入っています。